

4 委託事業者によるフォロー訪問

(1) 実施状況

- ・訪問希望をされた方（284人）のうち、フレイル度チェック結果がプレフレイル・フレイルだった方163人を対象に、市内の介護事業所職員が訪問した。
- ・訪問時には、生活や身体の状態についてヒアリングを実施し、必要に応じて予防実践等のアドバイスを行った。

訪問希望者のチェック結果	人数	} 163人	面談実施件数
健康	121		135件
プレフレイル	79		
フレイル	84		
合計	284		

- ・対象者163人にアプローチし、そのうち135人に面談を実施した。
- ・面談ができなかった理由は、複数回不在（連絡が取れない）、拒否、介護認定者となったなど

(2) 年代別実施状況

年代	実施件数	年代	実施件数
65～69歳	14	85～89歳	27
70～74歳	14	90～94歳	12
75～79歳	34	95歳以上	1
80～84歳	33	合計	135

5 フォロー訪問実績（地域包括支援センター）

(1) 実施状況

- ・フレイル度チェック回答者のうち、フレイルリスクの高い方を抽出し地域包括支援センター職員がアプローチし、280件の訪問面談を実施した。
- ・面談時には、生活や身体の状態についてヒアリングを実施し、必要に応じた予防実践や介護サービスのアドバイスをを行った。

面談実施件数
280件

(2) 年代別実施状況

年代	実施件数	年代	実施件数
65～69歳	36	85～89歳	62
70～74歳	24	90～94歳	25
75～79歳	68	95歳以上	5
80～84歳	60	合計	280

6 保健師によるフォロー訪問

- ・フレイル度チェック無回答者のうち、一定の条件の下で対象者を抽出し、市保健師が訪問した。
 - ・面談時には、生活や身体の状態についてヒアリングを実施し、必要に応じたアドバイスを行った。
- (医療受診勧奨・保健指導・健診受診勧奨・包括支援センター紹介・歯科受診勧奨等)

実施時期	対象者数	訪問数
1回目(6月～9月)	225	202
2回目(10月～12月)	119	97
合計	344	299

(1) 1回目の実施状況(6月～9月実施)

- ・下記の①～④いずれかに該当する方を225人抽出し、アプローチ。202件の訪問面談を実施した。

<訪問対象者>

- ・低栄養の方・重症化予防(血圧コントロール不良の方)が必要な方、口腔機能の低下がある方
- ・健康不明者

- ① 低栄養：前年度の健診結果で、BMI20以下かつ体重減少3キロ以上(80歳未満)
- ② 重症化予防：血圧コントロール不良、前年度の健康診断で血圧受診判定勧奨値以上、血圧薬の処方なしの方(80歳以下)
- ③ 口腔機能低下：前年度健診の間診票にある生活習慣チェックリストのうち、「固いものが食べにくくなった」と「むせやすくなった」にチェックがあり、歯科検診の未受診者(85歳未満)
- ④健康不明者：過去4年間に医療受診、健診受診、歯科受診、介護保険利用なしの方

(2) 2回目の実施状況(10月～12月実施)

- ・下記の①または②に該当し、かつ③に該当する方を119人抽出し、アプローチ。97件の訪問面談を実施した。

<訪問対象者>

- ・令和6年度の後期高齢者健診受診者のうち、以下の回答をされた方

- ①1年間で転んだことがある
- ②週に1回以上の運動習慣がない
- ③体調が悪い時に相談できる人がいない

(3) 対象者のフレイル度チェック結果

(人)

実施時期	健康	プレフレイル	フレイル	合計
1回目（6月～9月）	8	6	4	18
2回目（10月～12月）	19	20	10	49
合計	27（40.3％）	26（38.8％）	14（20.9％）	67

面談実施人数	チェック実施
299	67